

# ミニ空気砲をつくろう

青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

乳酸飲料用容器を用いた小さな空気砲です。かわいい煙輪の動きを観察できます。

## 【つくり】

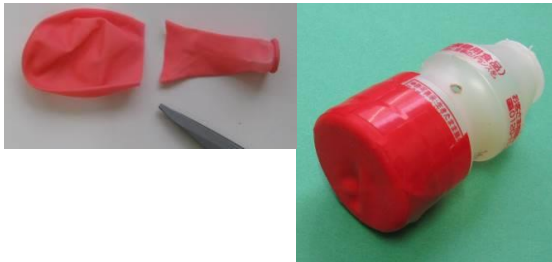
- ① 容器の底にカッターで切れ目を入れハサミで切り抜きます。



- ② 側面に線香の火で小さな穴をあけます（省略してもいいです）。



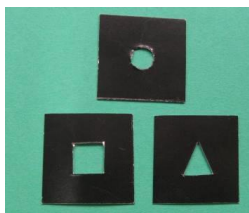
- ③ ゴム風船を切ったものを容器の底にかぶせ、ビニルテープで固定します。



\*ろうそくの炎を消す／的を倒すタイプの場合は写真のようにかぶせると、便利です。



- ④ 3cm 角の厚紙に 8mm φ程度の穴をあけます（▲、■などのものも準備するといいでしょう）。



## 【遊び方】

- ① 容器の口に糊をつけ、④のふたを張り付けます。仮止めなので、ふたの種類が取り替えられます。



- ② 火のついた線香を容器内に差し込み、煙を満たします（側面から差し込み、油粘土で固定すると連続的に煙を満たすことができます）。



- ③ ゴム膜を指でたたく／弾くと（穴の形によらず）丸い煙の輪が飛び出します（たたく／弾く強さを変えると飛び出す速さも変化します。背景が黒のときが観察しやすいです）。



煙の輪はイメージです。